



浜っ子

2025年12月号 (2025.11.30発行)

発行 カトリック浜寺教会
高石市羽衣 2-2-27
TEL 072-261-1563
FAX 072-261-1594

毎日が駆け足で過ぎ去って、気づけば残りひと月となりました。今年の目標は、達成できましたか？インフルエンザが猛威を振るっています。手洗い・うがいなどの感染症対策は忘れずに行いましょう。咳症状のある方は、マスク着用をお願いします。待降節が充実した時間となりますように。

クリスマス愛の献金をおこないます。11月30日～12月25日、聖ザベリオ宣教会へ送金します。

○コロンビア・ボゴタ市 シウダー・ボリバル地区…1歳から17歳までの弱い立場の若者の支援
○チャド共和国・ジャメナ市のトウクラに2教室の学校建設のため、皆さまの少しづつの犠牲を、お捧げください。木の献金箱にお願いいたします。詳しくは掲示板をご覧ください。

クリスマスの奇跡に寄せて

ためのり やすあき
爲則 泰明

あとひと月もすればクリスマス。街の灯りが少しづつ
色づき始めるこの季節、ふと心に浮かんだのは、
数年前に「イタリアの本棚」というブログで出会った一つの
物語でした。著者はジョヴァニーノ・グアレスキ。1950年代に「ドン・カミロ」シリーズで知られた作家で、
イタリアの小さな村を舞台に、司祭と共に産党員の村長が織りなすユーモラスで人間味あふれる物語
を描いた人物です。その挿絵も彼自身の手によるもので、どこか懐かしく、心に残る絵でした。



今回紹介したいのは、そんなグアレスキが描いた、まだ日本では出版されていないクリスマス・イブの幻想的な物語。舞台は1944年。捕虜となった父を思う少年アルベルティーノが、詩を小鳥に託して、父に届けようとするところから始まります。検閲に阻まれ、言葉を失った小鳥は、サンタクロースの助けで少年のもとへ戻り、今度は少年自身が旅に出る決意をします。

祖母、愛犬フリック、ホタルとともに夜道を進み、汽車に乗り、森を抜け、天使の飛行場へ。戦争の影が濃く立ち込める中、彼らは希望を胸に父を探し続けます。そして奇跡のように、クリスマス・イブの夜、夢の中で、収容所を抜け出してきた父と再会を果たすのです。焚火の周りには小鳥たちが集まり、目に映る炎がまるでイルミネーションのように輝きます。ヒバリが夜空に「お生まれになったよー！」と叫ぶその瞬間、物語は静かにクライマックスを迎えます。

別れの切なさと、また会えるという希望。この物語は、クリスマスの夜にだけ訪れる特別な恵みを、優しく、力強く語りかけてくれます。

今年のクリスマスも、誰かを思い、誰かに思われる夜でありますように。そんな願いを込めて、この物語を皆さんと分かち合いたいと思います。

ベトナム共同体より、日頃お世話なっているお礼として、素晴らしいクリスマスのご像が、贈られました。待降節からエマオ前の馬小屋に飾られます。夜の電飾の馬小屋も、是非見に来てください。来月号で、掲載します。お楽しみに！ ありがとうございます！ Xin chân thành cảm ơn



<トレス神父様、よろしくお願ひいたします。>

聖ザベリオ宣教会から司牧協力で来られました。

早速、恒例の突撃インタビューをお願いしました。



Q. 神父様のご本名をお教えください。

私は、パブロ・エマニュエル・トレス・フリアス
(Pablo Emmanuel Torres Frias) です。

Q. 来日されたのは、いつごろですか？

2023年9月11日に泉佐野の聖ザベリオ
宣教会本部に来ました。
今は岸和田教会に住んで、
神戸へ日本語の勉強に通っています。

Q. 神父様は、もう日本のどこかに行かれましたか？

京都へ行きました。

ほかには、(聖ザベリオ宣教会の諸宗教対話・靈性交流センターがある)熊本の真命山ですね。

Q. ご趣味は何でしょう？

ギターを演奏です。2年前まではサッカーをやっていました。セレッソ大阪がんばれ！ 野球も觀ます。

Q. 食べ物の嗜好などは、いかがでしょうか？

好物は、魚の刺身とカレーかな。でも、生の海老は苦手でダメです。

Q. これからの抱負をお聞かせください。

先ずは日本語の上達を目指したいですね。そして、いずみブロックの教会への奉仕に努めたいです。

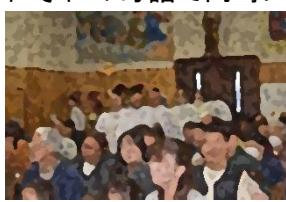
インタビューをお願いし、初めてお話させていただいて、温厚そうで優しい印象を受けました。

メキシコのご出身ということで、社交的で情熱的なメキシカンという先入観とは違った、落ち着いた静かな
情熱にあふれた神父様の印象です。これからいずみブロックを、よろしくお願ひします！

<2025年 国際合同ミサ・交流会 11/9>

「洗礼式」・「七五三」おめでとうございます

むらたしんぶ しんぶ しんぶ こくさいごうどう
村田神父さま・イポリト神父さま・トレス神父さまによって「国際合同ミサ」が
と おこな じん じん にほんじん と とう すうめい
執り行 われました。ブラジル人・ベトナム人・日本人信徒等100数名が
あずか にゅうさい せいか はじ しんぶ ししき すす
ミサに 与 りました。入祭「ひとつになろう」の聖歌で始まり、イポリト神父さまの司式によってミサは進みました。
てんねい ご ご ろうどく むらたしんぶ ふくいんろうどく せつきょう しゅ いの
「ことばの典礼」では、ポルトガル語、ベトナム語で朗読。村田神父さまの福音朗読・説教のあと、「主の祈り」
しんと ぼご どうじ とな へいわ ことば こうかん
を信徒それぞれの母語で同時に唱え、「平和のあいさつ」も、それぞれの言葉で交換しました。



ごミサの中で、○エさんと○ンさんの赤ちゃん、○ヤン オイ ローアンちゃんの
せんれいしき おこな かあ いもうと こ れいめい
「洗礼式」が 行 われました。ベトナムから、○エさんのお母さんや 妹 さんも来られ、靈名「マリア」ちゃんの
じゅせん しゅくふく つづ しちごさん いわ こ しんぶ しゅくべつ
受洗をみんなで祝福しました。続いて、「七五三」を祝って、ブラジル、ベトナムの子どもたちに神父さまが祝別
ちとせあめ こ うれ えがお たの
された「千歳飴」がプレゼントされました。子どもたちは嬉しさ笑顔いっぱいの楽しいひとときでした。



さいご へいさい せいか きぼう じゅんれいしや みな うた にほんじん こ さんか ざんねん
 最後に、閉祭の聖歌「希望の巡礼者」を皆で歌いました。日本人の子どもの参加がなかったのが残念でした。
 こくせき じんしゅ ことば ぶんか ちが こ つど しんと す ば こくさいごうどう
 国籍、人種や言葉、文化の違いを超えて、ミサに集う信徒が“ひとつ”になった素晴らしい国際合同ミサとなりま
 した。ミサ後、あいにくの雨のため、信徒会館で持ち寄りの集いを開催しました。部屋に入りきれないほど
 おお ひと いちどう あつ むらたしんぶ かんぱい しんとてづく りょうり かし
 多くの人が一堂に集まり、村田神父さまの乾杯でスタート。テーブルには信徒手作りの料理やお菓子がならび、
 とき わす かんだん す ぶんせき きょうせいいいんかい
 時を忘れて、歓談のひとときを過ごしました。
 (文責 共生委員会 A.K.)



ベトナムの風

← ③ →



○オン ○ン ○ック

わたし 私は○ヤン○オ○ックと申します。
 わたし 私の家族は4人で、妻と2人の娘と一緒に堺市堺区に住んでいます。
 わたし 私は37歳で、大阪市にある精密板金加工の会社に勤めています。
 つま 妻の○イ○イ○ウ○オンは32歳で、とても優しくて家族思いの人です。下の娘が
 まだ10か月なので、現在は家で育児に専念しています。料理が上手で、いつも
 おいしい食事を作ってくれるので、家族みんな楽しみにしています。
 ちょうじょ 長女の○ヤン○エウ○ン(通称○サちゃん)は7歳で、小学1年生です。
 あか 明るくて元気な性格で、学校でも友達が多く、毎日楽しく通っています。
 え 絵を描くことや歌うことが好きで、いつも笑顔で家の中を明るくしてくれます。
 じじょ 次女の○ヤン○エウ○一は10か月で、まだ赤ちゃんですが、かぞくの
 そんざい 存在です。笑ったり、はいはいしたりする姿を見ると、みんな自然と笑顔になります。
 わたし 私たち家族はお互いを支え合いながら、毎日穏やかで楽しい時間を過ごしています。これからも健康に気を
 つけて、笑顔の絶えない家庭を築いていきたいと思っています。

さて、次に、私たちベトナムの農産物輸出を紹介したいと思います。
 ベトナムは古くから国土の利を活かした農業が盛んで、現在、世界市場において重要な農産物輸出国としての
 地位を確立しています。その中でも、特に経済を牽引しているのが、米とコーヒーの二大品目です。



まず、米についてですが、ベトナムはタイと並ぶ世界有数の輸出国であり、
 メコンデルタの肥沃な大地で大量に生産されています。近年の努力により
 高付加価値なジャスミン米などの品種開発にも成功し、品質の面でも国際的な
 評価を高めています。日本の食卓にもベトナム産の米が業務用として多く使われて
 います。

次に、コーヒーです。ベトナムはロブスタ種の生産において世界第2位の座を占めており、その生産量は

ブラジルに次ぐ規模です。中部高原地帯、特にダクラク省などが主要な
 産地であり、独特の濃厚な風味を持つロブスタ種は、主にインスタントコーヒー
 の原料やブレンド用として世界中に輸出されています。最近では、持続可能な
 農業を目指し、アグロフォレストリー(森林農業)の導入や、アラビカ種などの
 スペシャルティコーヒーの生産にも注力始めています。
 このように、ベトナムの農産物輸出は、国内の経済発展を支えるだけでなく
 世界食料安全保障にも大きく貢献していると言えるでしょう



「第16回クリスマスコンサート」12月21日(日)13時半 入場料¥500(小学生以下無料)

ピアノ演奏とピアノとバイオリン演奏 詳しくはチラシをご覧ください

クリスマスのお話…イッポリト神父

◎当日は、ミサ終了後に、速やかに会場設営をします。終了後は直ぐに元に戻します。(力仕事です!)

開場にあわせて、会計・パンフレット配り・聖堂内の案内などを行います。 予約受付中!!

終了後、ご来場の方へ、お茶菓子を出します。準備・接待のお手伝いが必要です。

たくさんのご協力をお願いします

※当日の主日のミサは、9時開始です。ご注意ください!



※岸和田地区クリスマス会 12月21日(日) 泉佐野教会にて(ミサ~15時)

12月主日ミサ担当一覧	浜 寺 9:30	和 泉 9:30	岸和田 9:30
7日 待降節第2主日	アンザネロ	村 田 (評議会)	ジュアン
14日 待降節第3主日	ジュアン (評議会) 11時ボ語 イッポリト	アンザネロ	村 田 トレス (評議会)
21日 待降節第4主日	9時 村 田	ジュアン トレス	アンザネロ
24日 主の降誕(夜半)	19時 トレス 18:55 キャンドルサービス	19時30分 ジュアン	19時 村 田
25日 主の降誕	9:30 ジュアン	村 田	アンザネロ
28日 聖家族	アンザネロ	村 田	トレス 11時 村田(英語)
1日(木) 神の母聖マリア	9:30		

◇主日前晩のミサ … 和泉 19:30(今日は 27日)

◇平日のミサ … 浜 寺 : 火曜日(毎週) … 9:00 和泉 : 金曜日(毎月第1) … 9:30
金曜日(毎月第1) … 9:30 岸和田 : 木曜日(毎週) … 9:00

◇ポルトガル語ミサ … 毎月第2日曜日 … 11:00(浜寺)

◇英語ミサ … (和泉)毎月第3日曜日 … 11:00(お休み)
(岸和田)毎月第4日曜日 … 11:00 & 12/12(金)9時、12/19(金)9時

◇聖書の分かち合い … 火曜日ミサ後(浜寺) … ジュアン司祭 (今日は、9日・23日)
※23日終了後、ティーパーティー

You Tube にて、カトリック岸和田教会の主日のミサが、9:30より配信されています。

「カトリック岸和田教会」で、検索ください。時間をおいても、ご覧になれます。

ご自宅で、靈的聖体拝領としてご参加・お祈りください。

12月の 受付+お茶当番/掃除割り当て/共同祈願 (ご協力ください)

	聖 堂	トイレ	信 徒 会 館	共 同 祈 翁	受 付 + お 茶 当 番
7日	高石	ベトナム		典 礼	泉大津
14日				評議会	堺
21日	泉大津	堺		営 繕	高 石
28日	ベトナム	高石	泉大津	共 生	泉大津

※ 祭壇の花活けの奉仕者を募っています。現在、お一人でがんばって下さっています。1回/月でもかまいません。ご協力ください!

※21日は、
コンサート用の
お茶菓子を準備しま
す。地区以外の方の
お手伝いもお願
いします。(8時15分集合)

